

2021年度 事業報告

2021年度を振り返って

2021年度の事業を振り返りますと、20年度と同様コロナ感染に振り回されました。それは北海道いのちの電話だけの問題ではなく、ほかのどの分野でも苦闘されたと思います。

市民のお一人お一人がコロナ禍の中で、感染を恐れ自粛・自粛と叫ばれる社会にあって、病での苦しみ、経済的苦境、人とのつながりを阻まれ、生きることに疲れた日々を過ごしたのではないのでしょうか。

いのちの電話にかかってくる電話も、自殺傾向の電話は20年度より増加しています。この状況での社会から「いのちの電話」に対する期待に、相談員もこたえようと昨年よりも多く電話を受けようと活動し、受信件数は増加しました。相談員研修は、昨年何度も中止に追い込まれ、研修の中で自分の電話を振り返る機会が減り、研修の必要性を痛感し、22年度は「よりよく電話を受けるための研修」を目的として、毎月開催することになりました。新たに相談員を目指す人も近年になく応募され、現在33名の受講生を養成中です。ありがたいことと感謝しております。

寄付状況はコロナ禍以前の2019年並みの金額が集まりました。

また9月に予定していた「いのちミュージックデー」は、まん延防止期間延長のため中止せざるを得ませんでした。しかしその時に集まった寄付をもとにロックバンド「ナイト de ライト」のご協力で、「生きててくれてありがとう」というミュージックビデオを作成し、YouTube配信で現在6万9千をこえる視聴があります。反応も好意的でしたので全道の中学校・高校等にそのDVDを送りました。22年度はこの経験をもとに、「ナイト de ライト」と共に「こころのライブ授業」として学校などに出向き、増加する若者の自殺を防ぐべく若者達にいのちの大切さを伝えていきたいと考え、現在もう動き始めています。

このようにいのちの電話が活動を続けられるのは市民の方々、行政の方々、マスコミの皆様のバックアップがあってこそと、深く感謝申し上げます。

今後とも、いのちを大切にする、悩む人に寄り添うという目的に沿って活動を続けて参りたいと考えておりますので、皆様におかれましては引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

2022年6月

社会福祉法人 北海道いのちの電話 理事長 南 槇子

◆相談電話統計概略

2021年(1～12月)の相談電話件数は、新型コロナウイルス感染症の影響は前年に比べ少なかったものの、相談員の不安もあって実働数の増加に繋がらず、前年より僅かに多い14,017件だった。1日当たり38件、自殺傾向の割合は16.1%(前年15.1%)。内容別では人生が28%、次に精神が22%だった。年代別では50代が28%、40代が25%となっている。(詳細2・3ページに掲載)

◆委員会報告

1. 研修委員会

委員長 佐々木敏明

2021年度は、前年から13名減少し170人の登録相談員によってスタートした。例年4月の認定時期が半年以上の遅れとなったが、11月に42期生12人が認定され昨年とほぼ同数180人の登録相談員数となった。

度々適用されるまん延防止等重点措置により、相談員実稼働数の減少を強いられながらも、1本でも多くの電話を受けようという相談員の努力の甲斐あって、前年よりも僅かながら多く電話を受ける事ができた。

しかし、今年度もコロナの影響を受け、年度中に休務・辞退を申し出る相談員が10人を超えており、2022年度のスタート時は約170人の登録相談員となる見込みである。

各部の活動状況を以下のように報告する。

(1) 養成研修

第44期生は、マスコミ報道の取り上げもあり、33人で研修をスタートした。

研修実施はコロナの影響も少なく、ほぼ予定通りに進められた。

尚、本原稿作成時で2022年度第45期生の養成講座には18人の応募がある。

(2) 継続研修

グループ研修は、コロナの感染拡大を考慮し隔月開催で実施した。スーパービジョン・全体研修は年度の終

盤に開催する事ができた。

(3) 研修担当者研修

研修担当者研修は、次年度のグループ実施準備の一環で2年ぶりに開催したが、スーパーバイザー研修は開催できなかった。

(4) 外部研修への派遣及び周知

外部研修への派遣は全て中止し、リモートによる研修開催の案内を行った。

(5) 調査研究活動

相談電話統計及び分析をし（詳細別掲）、社会資源台帳を精査し更新した。

又、コロナ情報に関する整備を隔月の頻度で行った。

2. 支援企画委員会

委員長 坪田 伸一

コロナの影響による日程延期はあったが、園城三花氏（フルート）主宰「KYOTOトリオ」として、松田美奈子氏（ヴィオラ）、山岸孝教氏（チェロ）の編成で「花と名曲いのち奏でるコンサート」を7月10日に開催し、“演奏”と“生け花”（池坊札幌支部）で来場者に素敵なひと時を届けることができた。

市民公開講座は、コロナのため開催を中止した。

3. 事業推進委員会

委員長 牧 泰昌

例年9月10日の世界自殺予防デーに開催しており、今年度が記念すべき10回目となる「いのちミュージックデー（IMD）」と、同日に実施している自殺予防啓発ティッシュの配布はコロナのため中止した。

2020年度に制作しYouTube配信した動画“生きててくれてありがとう”は、NHK放送局が全国に知らせてくれたことから、視聴回数が予想を大幅に超え関心の高さが伺われた。これを受けて動画をDVDに仕上げ、自殺予防啓発として全道の中学・高校（約1,000校）及び図書館（約200箇所）に配布した。

しかし、学童児童を含む10代以上の若い世代の電話離れがあることから、次年度は「こころのライブ授業」（出前授業）を、“いのちの電話”と“ナイト de ライト”が届けるという事業企画に着手した。

4. 広報委員会

委員長 吉田 陸雄

広報誌を3回発行した。

142号（7月）「政府、孤独・孤立対策強める…担当室を置き、担当大臣を任命」

143号（11月）「いのちの電話事業をどう運営すべきか…今年度の就任の評議員、理事に聞く」

144号（3月）「相談体制をより強くするために」新年度、相談員募集再開、研修も見直しへ

5. 相談員会

コロナの影響で活動中止とした。

◆相談電話統計詳細

2021年（1～12月）の相談電話件数は14,017件で、前年より593件多く受ける事ができた。内訳は男性5,684件、女性8,333件であった。1日当たり38件、自殺傾向の割合は16.1%（前年15.1%）。自殺傾向の内、男性872件、女性1,379件で、女性の自殺傾向が前年比で20%増加しており、コロナに伴う深刻な状況と捉えている。

内容別では「人生」3,958件（28%）で最も多く、「精神」3,142件（22%）、「家族」1,529件（10%）であり、「人生」と「精神」は昨年よりそれぞれ2%増加している。

年代別では50代が28%、40代が24.7%となっており、この二つの年代で半数以上を占めている。また、20代8%、10代1.9%でそれぞれ自殺率が高い割合である若年層の受信件数が少ない。尚10代の相談は前年より59件減少している。

「フリーダイヤル（以降FD）自殺予防いのちの電話」は、毎月10日の受信及び10日以外の毎日16時～21時の時間で実施した。

10日FDの受信件数は350件でその内の自殺傾向率は18%。毎日FDの受信件数は2,838件でその内の自殺傾向率は27.8%と、通常電話と比較し自殺傾向率が高い割合となっている。

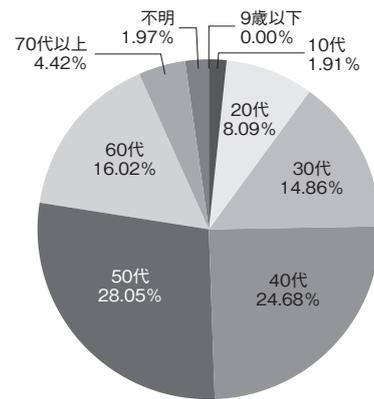
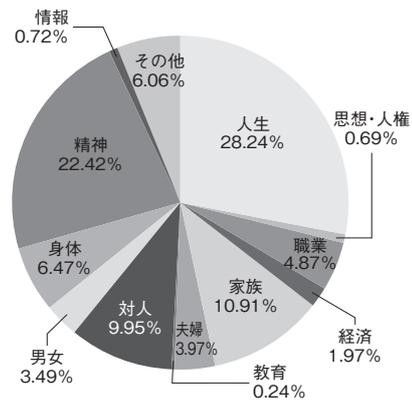
コロナに関連する相談電話は2,462件で総受信件数の17.6%であった。コロナに関連する相談電話の内、精神疾患の方が64%と大きな割合を占めていることが大変危惧される。

◆相談電話統計・比較表とグラフ

相談を内容別、年代別、自殺傾向別に前年比較表とグラフ表記の他、コロナに関連する統計データを示した。

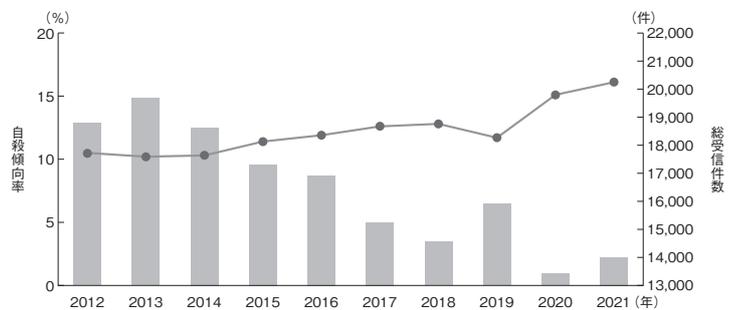
①内容別件数

	男	女	2021年 合計	2020年 合計
人 生	1,543	2,415	3,958	3,550
思 想・人 権	44	53	97	71
職 業	336	346	682	647
経 済	133	143	276	196
家 族	517	1,012	1,529	1,645
夫 婦	208	349	557	544
教 育	15	19	34	54
対 人	389	1,006	1,395	1,258
男 女	213	276	489	679
身 体	360	547	907	1,014
精 神	1,166	1,976	3,142	2,810
情 報	46	55	101	110
そ の 他	714	136	850	846
合 計	5,684	8,333	14,017	13,424



②年代別件数

	男	女	2021年 合計	2020年 合計
9歳以下	0	0	0	0
10代	189	79	268	327
20代	681	453	1,134	1,080
30代	1,004	1,079	2,083	2,013
40代	1,376	2,083	3,459	3,441
50代	1,431	2,501	3,932	3,620
60代	696	1,550	2,246	2,255
70代以上	164	455	619	476
不 明	143	133	276	212
合 計	5,684	8,333	14,017	13,424



③自殺傾向件数

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
自殺傾向件数	1,968	2,002	1,914	1,967	2,021	1,918	1,861	1,856	2,023	2,251
総受信件数	18,787	19,679	18,625	17,319	16,916	15,248	14,556	15,906	13,424	14,017
自殺傾向率	10.5%	10.2%	10.3%	11.4%	11.9%	12.6%	12.8%	11.7%	15.1%	16.1%

④コロナ関連件数

	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
コロナ件数	242	203	202	243	232	177	233	286	222	146	129	147	2,462
総受信件数	1,096	1,028	1,200	1,261	1,066	1,017	1,168	1,210	1,113	1,140	1,313	1,405	14,017
コロナの割合	22.1%	19.7%	16.8%	19.3%	21.8%	17.4%	19.9%	23.6%	19.9%	12.8%	9.8%	10.5%	17.6%

2021年度 決算

貸借対照表

社会福祉法人北海道いのちの電話

(単位：円)

2022年3月31日現在

借方		貸方	
科目	当年度末	科目	当年度末
1. 流動資産	11,458,139	流動負債	1,411,658
現金預金		未払金	0
現金	18,810	未払費用	0
普通預金	7,356,976	預り金	901,658
口座振替	468,153	賞与引当金	510,000
前払費用	70,200	引当金	0
未収金	0		
未修補助金	3,544,000	固定負債	591,000
立替金	0	退職給与引当金	591,000
		負債合計	2,002,658
		基本金	16,220,800
2. 固定資産	24,184,398	基本金	16,220,800
(1) 基本財産	16,220,800		
電話加入権	220,800	基本財産積立金	
定期預金	16,000,000		
(2) その他の固定資産	7,193,598	事業運営積立金	17,419,079
什器備品	2,426,735	繰越金	0
建物付属設備	266,863	前期繰越金	0
定期預金	4,500,000	次期繰り越し活動増減差額	0
ソフトウェア	770,000		
		純財産合計	33,639,879
資産合計	35,642,537	負債、純財産合計	35,642,537

財産目録

社会福祉法人北海道いのちの電話

(単位：円)

2022年3月31日現在

資産・負債の内訳		金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	現金手許有高	18,810	
普通預金	北海道信用金庫	226,961	
	北洋銀行本店 (023-8134)	2,264,010	
	北洋銀行本店	1,612,472	
	北海道銀行	47,181	
	ゆうちょ銀行	2,693,793	
	北海道労働金庫	512,559	
振替口座	ゆうちょ銀行	468,153	
	現金・預金計		7,843,939
(その他流動資産)			
前払費用	ボランティア保険料	70,200	
未収補助金	道庁補助金	3,544,000	
	その他流動資産		3,614,200
	流動資産合計		11,458,139
2 固定資産			
(1) 基本財産			
電話加入権	231-4343、251-6464、219-3144、221-9095、231-0509、231-4344	220,800	
定期預金	北海道信用金庫	10,000,000	
	ゆうちょ銀行	5,000,000	
	北洋銀行	1,000,000	
	基本財産合計		16,220,800
(2) その他の固定資産			
什器備品	電話モニター機器他	2,426,735	
建物付属設備	電話室防音設備工事、電話室床工事	266,863	
定期預金	北洋銀行	2,000,000	
	北海道労働金庫	2,500,000	
	その他の固定資産合計		7,193,598
3 無形固定資産			
	顧客大臣	770,000	
	固定資産合計		24,184,398
	資産合計		35,642,537
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	講師源泉所得他	901,658	
期末手当引当金		510,000	
	流動負債合計		1,411,658
2 固定負債			
	退職給与引当金	591,000	
	負債の部合計		2,002,658
	差引純財産		33,639,879

収支計算書

社会福祉法人北海道いのちの電話

(単位：円)

自2021年4月1日 至2022年3月31日

項目		当年度決算
収益	会費・寄付金収益	13,608,608
	その他収益	5,079,000
	相談事業収益	733,250
	収益事業繰入収益	340,284
	収益計	19,761,142
費用	人件費	6,658,635
	相談事業費	
	事業管理費	1,292,370
	養成研修費	1,348,232
	継続研修費	1,413,545
	研究調査費	8,000
	広報費	727,931
	支援企画費	18,040
	事業推進費	2,163,152
	事務費	642,909
	センター管理費	2,921,045
	減価償却費	1,018,505
	連盟負担金	478,000
	費用計	18,690,364
	増減	当期収益金積立金支出
合計		19,761,142
	収支差額	0

“一人で抱えず電話をかけてください”と、呼びかけていますが、利用がとても多く全ての方への対応が難しい状況です。繋がらない時は「生きててくれてありがとう」…動画を視聴してみてください。

そして、もう一度電話をかけてください。



※「生きててくれてありがとう」のURL
<https://www.youtube.com/watch?v=Otraulz2YV8>

2022年度 予算

単位：円

項目		金額
収 益	会費・寄付金収益	12,087,000
	その他収益	4,124,000
	相談事業収益	720,000
	収益事業繰入収益	0
	収益計	16,931,000
費 用	人件費	7,087,000
	相談事業費	
	事業管理費	1,152,000
	養成研修費	2,316,000
	継続研修費	1,348,000
	研究調査費	8,000
	広報費	834,000
	支援企画費	18,000
	事業推進費	1,074,000
	事務費	560,000
	センター管理費	2,792,000
	減価償却費	1,019,000
	連盟負担金	380,000
	繰越増減	事業運営積立金取崩収益
費用合計	16,931,000	
収支差額	0	

2022年度 事業計画

基本方針

自殺防止を目的としたいのちの電話の基本理念を基盤に、コロナの影響で疲弊したところに寄り添い、学童児童を含む10代の自殺防止に重きを置き、電話相談活動の充実化を図ることとする。

研修委員会

相談員の募集に力を注ぎ相談員の確保を目指す。相談員の継続研修では、コロナ禍の厳しい状況に配慮しながらも、相談員の成長とケアを中心に研修の在り方を検討し実施する。

事業推進委員会

9/10の「いのちミュージックデー」は、コロナのため開催を中止とする。2020年、2021年と学童児童を含む10代の自殺が増加したことを受け、昨年度自殺対策周知事業として作成した「生きててくれてありがとう」動画配信を継承する形で、全道の小学・中学・高校に向けて「こころのライブ授業」（出前授業）を実施する。

広報委員会

今年度も3回の広報誌発行による法人活動の周知を図る

支援企画委員会

「花と名曲いのち奏でるコンサート」は、集客数を制限して開催する。又、市民公開講座は“いのち奏でるコンサート”主宰の園城三花氏を招き、いのちの電話を支援する思い、10代へのメッセージを講話いただく。なお、いずれもコロナの状況により実施の可否を判断する

《役員等名簿》

理事長	南 槇子								
常務理事	高杉 純二								
理事	池田 輝明	板垣 昭彦	佐々木 敏明	榊原 綾子	島津 宏興	嶋津 博	坪田 伸一	牧 泰昌	
	宮崎 善昭	吉田 陸雄							
監事	小野寺 満	中山 明							
評議員	荒木 敏安	池田 真喜子	池田 光幸	伊藤 雅彦	大町 信也	岡崎 大介	川畑 恵	小谷 和雄	
	菊地 和宏	今野 涉	小林 克哉	佐藤 志津	返町 賢治	高橋 義人	田中 勇	中原 准一	
	水野 匡勝	峯後 重子	森田 健児						

寄付をお寄せくださった方々（2021年4月～2022年3月）

こころより感謝申し上げます

《団体》いのち奏でるコンサート/いのちの電話 ドリーム/札幌市保健福祉局高齢保健福祉部/社会福祉法人 札幌三和福祉会/札幌市北区役所市民部総務企画課庶務係/札幌市保健福祉局保健所健康企画課/札幌市市民文化局地域振興部 区政課/札幌市職員共済組合/札幌市総務局秘書部秘書課/札幌市役所子ども未来局 児童相談所/札幌市都市局 役職者会/札幌市東区役所 役職者会/札幌市保健福祉局保険医療部保険企画課/札幌市まちづくり政策局政策企画部/札幌市立高等学校 教職員組合/札幌電気工事業協同組合 理事長 小野寺 涼一/札幌ライオンズクラブ/札幌もいわライオンズクラブ/司法書士ほしおき駅前通事務所/全日本建設交連一般労働組合札幌学童保育支部/2019～2020 1グループ/苫小牧熱供給(株)/直江クリニック/日本福音ルーテル函館教会 野の花の会/日本労働組合総連合会 北海道連合会/訪問介護まごのて円山/中央信用組合/北星学園女子中学・高等学校 同窓会/北海道保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 精神保健医療係/北海道神社庁/北海道精神科病院協会/北海道電気工事業工業組合 理事長 小野寺 涼一/南円山地区民児協議会/立正佼成会 札幌教会/日本福音ルーテル札幌教会 婦人会/平林メンタルクリニック/北海道精神神経科診療所協会/医法)荒木病院/医法)小野眼科医院/医法)こぶし 植苗病院/医法)札幌西の峰病院/医法)島崎外科胃腸科/医法)正心会 岡本病院/医法)北仁会 旭山病院/医法)池田内科/医法)世良心療内科クリニック/医法)花岡神経クリニック/医法)ふるや内科/医法)やんべ皮膚科クリニック/一財) 札幌市スポーツ協会/一社)札幌市医師会/一社)北海道医師会/一社)北海道開発技術センター/岩内幼稚園/学法)北海道キリスト教学園 麻生明星幼稚園/学法)藤学園 藤幼稚園/学法)北星学園 法人課/北光幼稚園/室蘭めばえ幼稚園/学法)札幌ルター学園 めばえ幼稚園/認定こども園 元江別わかば幼稚園/栗林石油(株)/交洋不動産(株)/札幌第一興産(株)/佐藤水産(株)/泰伸データウェアハウス(株)/ダイニチキャピタル&ホープ(株)/中井聖建設(株)/日本アシスト(株)/北土建設(株)/ほくよう保険サービス(株)/北海道エネルギーホールディングス(株)/幌村建設(株)/ワコオ工業(株)/石山組(株)/エスターテ(株)/興陽技建(株)/さっぽろテレビ塔(株) 敷島屋(株)/シモクニ(株)/昭和総業(株)/セコマ(株)/ドウデン/株式会社 バイタル(株)/藤井工務店(株)/ほくていホールディングス(株)/北洋銀行 経営企画部(株)/丸真 真木呉服店(株)/まるいち/札幌独立キリスト教会/燈台の聖母 トラピスト修道院/殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会/聖心会 札幌修道院/聖ベネディクト女子修道院/天使の聖母 トラピスチヌ修道院/日本聖公会 札幌キリスト教会婦人会/日本聖公会 札幌キリスト教会/カトリック 北11条教会/カトリック 北広島教会/日本キリスト教会 小樽シオン教会/日本キリスト教会 北広島山手教会/日本キリスト教会 北見教会/日本キリスト教会 札幌琴似教会/日本キリスト教会 札幌豊平教会 女性会/日本キリスト教会 札幌発寒教会/日本キリスト教会 札幌白石教会/日本キリスト教会 森林公園教会/(宗)日本キリスト教会 札幌北一条教会/日本キリスト教団 小樽公園通り教会/日本キリスト教団 琴似中央通 婦人部/日本キリスト教団 札幌教会/日本キリスト教団 月寒教会/日本キリスト教団 野幌教会/日本キリスト教団 函館教会/公財)社会貢献支援財団/公財)札幌市中小企業共済センター/公社)札幌中法人会/合同会社 小林英一ホールディングス/観音寺/淨国寺/真宗興正派 昭念寺/東照寺/本願寺 札幌別院/(宗)顕本寺/(宗)真宗大谷派 大願寺/社会福祉法人 札幌慈啓会/(有)スカイ 代表取締役社長 小池 信史/匿名：28

《個人》 相場幸子／あおぬまたかこ／青柳雅子／明田川洪志／浅川三男／朝倉美紀子／浅田英祺／東博行／東ミツエ／麻生典子／荒木千恵子／荒木貞一／荒木哲彦／在田則子／安房範子／居上英二／生島典明／池田正賢／池田明穂／池田和彌／イケダケイコ／池田達夫／池田達子／池田輝明／石井紀恵子／石井美雪／石井由紀／石橋千里／石見誠嗣／石本博士／泉雅子／和泉睦子／磯野岳臣／井田明美／板垣昭彦／井手悟／伊藤榮子／伊東仁／伊藤まち子／伊藤義郎／稲垣豊穂／稲志真／井上敬一／井上隆之／井原貴男／上島志津子／上田敏彦／上田正勝／上野輝佳／上野智啓／植松誠／魚住昌也／梅田容子／瓜田一郎／遠藤優／オイケカズトヨ／大泉三千代／大内幸則／大金知一／扇谷明美／大蔵精蔵／大須賀夏／大竹実／太田千代／大西一枝／大橋三恵子／大濱良代／大山修司／岡崎大介／岡岡夫／尾形照夫／岡林律子／岡本おかり／小川光子／奥村真佑／奥村道子／小倉佳南子／尾崎允英／尾崎弘子／小田島一典／小谷和雄／越智哲子／小野寺裕子／小野肇／小原幸子／柿本伸之／角尾大和／角田今日子／笥石雄／影山隆之／片平美智子／勝野恒巳／司教勝谷太治／桂絢子／加藤秋男／加藤日出夫／加藤洋子／上遠野克／金子千恵／金子禎子／狩野廣／上河潤子／上島真衣子／亀井俊介／川上貞子／川尻榮子／川瀬良伸／川成多紀子／川原悦子／川原昌志／川原康子／川村徹也／河村壽子／川守田京子／菊地美矢子／北川誠一／北村ミツ子／口田実／國枝綾子／國島やよい／熊敏彦／熊谷トキ／黒川輝世／黒島芳江／黒部和江／合田功／古賀清敬／小金澤淑子／越野宣之／後藤孝子／後藤美智子／後藤美子／古野間計久／木幡周一／小林茂／小林敏美／駒野ひかり／今野涉／齊藤光晴／齊藤泰史／斎藤雪子／酒井恵津子／酒井吉春／阪口晶美／阪下征哉／坂田和則／坂田英樹／坂元由美／佐川節子／佐々木春代／佐々木洋子／佐々木富貴子／笹崎雅江／佐藤正晴／佐藤昭彦／佐藤郁子／佐藤瑛子／佐藤慎一郎／佐藤泰光／佐野美幸／寒川ナミエ／猿田昭治／澤田勉／澤田道子／澤田隆一／志田祐一郎／品川久美子／篠本あき／柴田陽子／島田宏子／島津宏興／下平尾文子／下村笑子／新谷健一／進藤芳彦／新納昌子／末次邦雄／菅原祐雄／杉本明／杉本拓／鈴木新一／鈴木真一／鈴木泰子／鈴木直子／鈴木裕子／鈴木美恵子／須田健／須田美知子／須藤利昭／砂田裕／角喜久恵／関堂勝幸／瀬戸武／返町賢治／恵美子／大惇子／高田克彦／高橋和子／高橋賢治／高橋勉／高橋文子／高平晴弘／高谷昌子／瀧山紀子／武田征勝／竹田由美子／武田夕美子／竹谷宏一／田坂伸子／田島安都子／田代理枝子／多田英子／館美武弘／田中勇／田辺等／谷暎子／谷口満江／田原照孝一／田原尚子／田村由道／千葉勇／千葉悟／千葉保／千葉正昭／塚崎和義／塚田陽子／辻田恭子／對馬麻紀子／土田妙子／恒川昌美／角掛紀子／坪田伸一／出村政治／寺田さゆり／遠山貞子／匿名／富村愛子／戸谷洋子／虎谷京子／永井和夫／長井茂子／中垣内隆久／中川久美子／中川洋子／中島明美／長島節子／永田京子／中田茂子／永田重人／中西章子／中西憲二／中野淑文／中村健司／中村政文／浪田美智枝／成田敦子／南條道子／二階堂晃子／西素子／新田美智子／布村まり子／野崎二味代／信太義弘／橋本武／長谷川耕司／長谷川大介／真紗子／幡江美智子／畑山忠／服部栄／服部貞義／浜田毅／浜美笛／早川克正／林信子／林多美子／林まゆみ／林泰男／常陸禮子／平泉美智子／平野博昭／平原邦幸／平原紀子／平山紘一／廣瀬敏一／福浦忠雄／福田三行／藤仁子／藤田慶一／船越政明／古田勝栄／古山誠子／星昇／星野恭亮／細川亜希子／堀雄一／前田輝夫／前田典子／前田芳秀／間島幸雄／松井和則／松岡泰子／松尾みつ子／松下直樹／松永吉史／松平英明／松本妙子／丸山年代／三浦由佳／三浦敬一郎／三浦俊祐／三浦俊彦／三浦直也／三浦嘉子／三崎千穂／水城義幸／水野さつき／道上隆敏／三井尚／南千晶／南慎子／南善巳／藁島礼子／宮崎京子／宮崎善昭／宮本吉連／向井隆／武藤美千代／村井俊朗／村上美英子／村山英彦／毛利剛／森下真裕美／森林耕二／森谷繁／八島昭雄／八島明子／保田桂子／八幡敬一／山口久美子／山口双葉／山田恭子／山田政光／山中貴義／山元昭男／横井静子／横山末雄／吉江昌彦／芳川さと子／吉田和俊／吉田孝男／吉田弘子／吉田桃代／吉田洋子／吉野ちえみ／吉見紫乃／吉見澄子／義村小夜子／吉山八郎／吉山みさ子／鷲頭恭子／和田一仁／渡辺健生／渡辺信英／匿名：78

《募金箱》 札幌エルムカントリークラブ／札幌サンプラザ／大和リゾート(株)ロイトン札幌／北海道エネルギー(株)

《助成金》 (公財)北海道新聞社会福祉振興基金／(一財)北海道信金ひまわり財団／(公財)日本財団

コンサート事業に関するご報告

2021年度も、コロナの影響に鑑み広告協賛の依頼を控えました。しかしながら、例年協賛いただいている団体の皆さまから「法人の運営資金に」と、ご支援いただきました。今年度もこれ迄の経緯を尊重し、コンサート事業協賛とさせていただきますことをご報告申し上げます。

《コンサート事業協賛団体》 札幌南ロータリークラブ／札幌ライオンズクラブ／札幌ロータリークラブ

こころのライブ授業協賛に関するご報告

2022年度の実施となる事業に多くの個人・企業・団体から協賛をいただきました。

《こころのライブ授業協賛》 (有)スカイ 代表取締役社長 小池信史／訪問介護まごのて円山／神永真理子／安房範子／松岡泰子／水谷敦夫／波多野和子／田代理枝子／宮本吉連／保田桂子／山中貴義／池田正賢／松下直樹／北海道エネルギーホールディングス(株)／井上敬一／澤谷琴美／柴田陽子／永井和夫／中田千賀子／林恒子／平泉美智子／藤林義廣／船越政明／間島幸雄／志田祐一郎／村上美英子／小川千秋／松崎吉昭／小林敏美／林多美子／北海道電気技術サービス(株)／高橋文子／中村健司／武田夕美子／武田夕美子／宮村素子／木幡周一／水城義幸／佐藤慎一郎／高田克彦／尾崎弘子／川原康子／須田健／(医法)勉仁会 中垣病院／石井紀恵子／川村千恵子／岡貞夫／伊藤まち子／佐藤正晴／三浦俊祐／佐藤時弘／上遠野克／(医法社)新琴似内科クリニック／高木きよみ／奥村道子／進藤芳彦／札幌電気工業協同組合 理事長 小野寺涼一／札幌市総務局秘書部秘書課／千葉悟／鈴木真一／信太義弘／池田達夫／大竹実／吉山みさ子／横山末雄／吉野淳一／吉山八郎／鈴木直子／古賀清敬／池田輝明／直江クリニック／(株)丸真真木呉服店／札幌市保健福祉局保健医療部保険企画課／武藤征一／芝野栄子／大岩メタルワークス(株)／宮崎善昭／森谷繁／木太陽子／小笠原裕子／黒部和江／荒ひろみ／北海道電気工業事業工業組合 理事長 小野寺涼一／佐川節子／日本アシスト(株)／岡崎泉／小池章之／川村徹也／田村輝世子／鍋島あけみ／札幌もいわライオンズクラブ／札幌市役所子ども未来局 児童相談所／小倉佳南子／ダイニチキャピタル&ホープ(株)／菊地清美／榊田寿子／(医法) 静和会 石井病院／佐藤千恵子／島津宏興／道路工業(株)／匿名：3 (順序不同、敬称略ご容赦ください)



社会福祉法人 北海道いのちの電話

<https://www.inochi-tel.com/>

発行日 2022年7月

発行所 社会福祉法人 北海道いのちの電話

〒060-8693 札幌市中央郵便局私書箱 107

事務局 TEL.011-251-6464 FAX.011-221-9095

印刷 株式会社アイワード

2022.7.2.500

この報告書は赤い羽根共同募金の助成金を受けて作成しています